



すみれだより

あすなろ保育園

令和8年2月発行

寒さの中にも少しずつ春の気配を感じられるようになってきました。吐く息の白さや冷たい風に冬の季節を感じながら、子どもたちは毎日元気いっぱい過ごしています。

最近の子どもたちは、生活の見通しが出来るようになった子も増え、「次は〇〇をするよ」「もうすぐ片付けだよ」と時には時計を見ながら、友だちに伝え合う姿も見られます。一方で、活動への切り替えが出来なかったり、時間がかかることもあるので、次の活動を丁寧に確認しながら安心して行動できるようにしていきたいです。引き続き寒さに負けず、体調の変化に気をつけながら様々な活動に取り組んでいきたいと思います。

✿✿✿ 2月のねらい✿✿✿



○友だちと遊びを楽しむ中で関わりを深め、自分の気持ちや考えを言葉で伝える

- ・友だちと遊ぶことが大好きな子どもたち。遊びに誘い合ったり、工夫して遊ぶ姿も見られるようになってきました。遊ぶ中で時に言葉でうまく伝えられず、手が出てしまうこともあるため、どんな言葉を使えば良いか一緒に考えながら思いを言葉で伝えられるようにしていきたいと思います。

○冬の自然に触れながら、戸外で友だちと一緒にのびのびと身体を動かして楽しむ

- ・寒い中でも積極的に戸外に出かけ、鉄棒やマラソン、お散歩など体力づくりにも励んでいきたいと思います。冷たい空気や風、氷、霜など冬ならではの自然に実際に触れる中で、季節の変化に気づいたり、自然物を使った遊びを通して、冬の自然への興味や関心を広げていきたいと思います。

2月のうた

- ・まめまき
- ・あにのパンツ
- ・どんな色が好き
- ・小さな世界
- ・ハッピーチルドレン



お知らせとお願ひ

- ・クリスマスプレゼントでもらった縄跳びの長さを調整し、黄色の袋に入れて6日（金）までに持ってきてください。縄跳びはさくら組まで使います。園の方で保管しますのでよろしくお願ひします。

※縄の中央を両足で踏み、両端をまっすぐ引き上げます。持ち手が脇の下～胸あたりにくる長さが適切です。

- ・汚れ物袋は毎日鞄に入れて持ってきて下さい。

